

ごみや環境に関する市の 計画の見直しを行います



～令和3年度に見直しや策定を行う各種計画をご紹介します～

第2次環境基本計画（改訂版）

健康で文化的な生活に必要な環境を保全することを目的に制定された「横手市環境基本条例」に基づき、市民・事業者・市の環境問題に対する取り組みを推進するための計画です。第2次計画の期間は平成28年度から令和7年度までの10年間で、策定から5年が経過したことから見直しを行います。

第2次一般廃棄物処理基本計画（改訂版）

循環型社会の形成に向け、市民・事業者・市が一体となつてごみの減量化や適正処理等を推進するとともに、し尿を含む生活排水による水質の汚濁を防止するための計画です。第2次計画の期間は平成28年度から令和7年度までの10年間で、策定から5年が経過したことから見直しを行います。

地球温暖化対策実行計画（事務事業編）

地球温暖化問題への対策として、市の公共施設などから排出される温室効果ガスの削減に取り組むための計画です。前計画である「地球温暖化防止実行計画（事務事業編）」が令和2年度末に期限を迎えることから見直しを行い、令和3年度から令和12までの10年間の期間としています。

これらの計画は、横手市環境保全審議会や横手市議会等への説明を経て、令和3年度中の公表を予定しています。

エコな暮らしのお役立ち情報をお届けします

えこくらいふ **協力** 町事業所 **通信**

ご協力に感謝!

【発行元・問合せ先】
横手市市民福祉部
生活環境課
〒013-8601
横手市中央町8-2
[TEL]35-2184
[FAX]33-7838
[E-mail]kankyo
@city.yokote.lg.jp



おしゃべり
楽しく
エコロジー

世界に誇る日本の粋な風呂敷エコバッグの使い方を紹介します!

① 広げた風呂敷の中心にピンを立てる



② 左右両端を持ち上げる。



一本手提げ

持ち運びやすさならこの包み方。ピンの一部が見える。一升瓶には似合わないのでワインなど洋酒向き!



③ 左右両端をボトルネックの部分にしぼる。

④ 奥端、手前部分をピンの上で結び、さらに先を結んで輪を作ると、持ちやすくなります。



検 定

エコライフ検定にチャレンジ！
学ば-115-

Q1：資源のリサイクルを進める上で、注意すべき点としてあてはまらないのはどれか？

- ① リサイクルに使うエネルギーとの収支
- ② リサイクルされた製品の市場性
- ③ 使い捨て容器の利用拡大
- ④ リサイクルしやすい新製品の開発

＜解説＞リサイクルやリユース（再利用）によって素材製造時の燃料消費を節約し二酸化炭素の排出を抑制することができます。ただし、リサイクルに要するエネルギーが新製品を作る場合のエネルギーを上回らないようにすることが重要です。また、製品の開発段階からリサイクルを考え、リサイクル資源の市場性についても考える必要があります。

（解答：③ 使い捨て容器の利用拡大）

Q2：二酸化炭素の排出抑制のために、省エネルギーの必要性が高くなってきている。省エネルギーにあてはまらないのはどれか？

- ① 少量を多頻度で消費する
- ② 無駄使いをしない
- ③ エネルギー変換効率の向上

＜解説＞今日の人類の文明のレベルを維持・発展させつつ、二酸化炭素の排出を抑制・削減するには第一にエネルギー消費の無駄を省いて節約することと、エネルギー変換効率の向上とがあげられます。同じ仕事をさせるのに、より少ない量の化石燃料の消費で済むような工夫が必要です。

（解答：① 少量を多頻度で消費する）

Q3：今日の人類の文明の発展を維持しつつ、温暖化に対応するためには、どのような方向で取り組むのが現実的か？

- ① ただちに全ての二酸化炭素の排出を止める
- ② 二酸化炭素の排出を抑制・削減して大気中の濃度を安定化させる
- ③ もはやどんな対策も有効ではない

＜解説＞今日の人類の文明では、二酸化炭素排出を直ちに止めることはできませんが、まず排出量の増加を止め、排出量を削減していく必要があります。二酸化炭素の排出量があるレベル以下であれば、その影響を最小限に止めることができると考えられます。

（解答：② 二酸化炭素の排出を抑制・削減して大気中の濃度を安定化させる）

Q4：エコマーク商品とは、どういう商品のことか？

- ① 環境保全に役立つ商品
- ② マークを集めると景品のあたる商品
- ③ 環境に悪影響のある商品

＜解説＞エコマークは、生活の中で環境保全に配慮した行動を促し、環境保全意識を高める仕組みとして、環境保全に役立つ商品に表示するマークです

（解答：① 環境保全に役立つ商品）

《エコライフ通信発行終了のお知らせ》

エコライフ事業所・町内会の皆様には発行しておりました「エコライフ通信」は、市の事業見直しにより本号をもって終了となります。これまでご愛読いただき誠にありがとうございました。 令和3年3月 横手市役所生活環境課